



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月5日  
上場取引所 東

上場会社名 三信電気株式会社  
 コード番号 8150 URL <http://www.sanshin.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 鈴木 俊郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長 (氏名) 御園 明雄 TEL 03-3453-5111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	156,419	7.9	2,279	44.1	2,177	33.5	1,445	36.8
26年3月期第3四半期	144,985	26.1	1,582	50.5	1,631	72.1	1,056	57.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,066百万円 (8.2%) 26年3月期第3四半期 2,834百万円 (58.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	51.28	—
26年3月期第3四半期	37.24	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	98,662	64,692	65.6
26年3月期	93,522	62,255	66.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 64,692百万円 26年3月期 62,255百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	195,000	1.4	2,550	1.3	2,450	△7.8	1,650	△8.7	58.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	29,281,373株	26年3月期	29,281,373株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,102,116株	26年3月期	1,101,952株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	28,179,324株	26年3月期3Q	28,369,549株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国は緩やかな景気回復が続き、欧州も全体的には景気の持ち直しが見られましたが、中国での景気減速が鮮明になるなど、先行きに対する不透明感が強まりました。我が国経済につきましては、消費増税後の弱い動きが一部に見られたものの、政府による経済政策や金融緩和を背景に景気は緩やかな回復が続きました。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット型PCなどのモバイル機器の需要拡大が、半導体や電子部品市場を引き続き牽引しました。国内IT業界におきましては、企業の投資意欲に緩やかな回復が認められたものの、消費増税前の駆け込み需要の反動の影響等により厳しい状況が続きました。

このようななか当社グループは、事業力の強化と経営基盤の整備に取り組み、売上高の増加並びに収益力の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は1,564億19百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は22億79百万円（前年同期比44.1%増）、経常利益は21億77百万円（前年同期比33.5%増）、四半期純利益は14億45百万円（前年同期比36.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次の通りです。

## (デバイス事業)

デバイス事業におきましては、主にエレクトロニクスメーカー向けに半導体（システムLSI、マイコン、液晶ディスプレイドライバIC、メモリ等）や電子部品（コネクタ、コンデンサ、回路基板等）の販売に加え、ソフト開発やASIC設計等の技術サポートを行っております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、TOY分野向けの販売は減少したものの、社会・産業/車載分野向けの販売が引き続き堅調に推移しました。

この結果、連結デバイス事業の売上高は1,474億96百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント損益は16億12百万円（前年同期比50.3%増）となりました。

なお、受注高は1,567億21百万円、受注残高は461億29百万円となりました。

## (ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、主に企業や医療機関、官公庁、自治体向けに情報通信ネットワークや基幹業務システムの販売及び保守・サポート等を行うネットワークシステム関連ビジネスと、放送局や映像制作のプロダクション向けに映像コンテンツの編集や送出、配信に使用するシステムやソフトウェアの販売等を行う映像システム関連ビジネスを展開しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、消費増税前の駆け込み需要の反動による影響があったものの、公共向けが堅調に推移したほか、携帯型映像送信機を中心に映像関連向けが増加いたしました。

この結果、連結ソリューション事業の売上高は89億23百万円（前年同期比0.8%増）、セグメント損益は5億65百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

なお、受注高は130億22百万円、受注残高は56億24百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて51億39百万円増加し、986億62百万円となりました。これは主に売上債権の増加95億79百万円、商品の増加19億98百万円、現金及び預金の減少76億1百万円等によるものです。

また、負債は、前連結会計年度末に比べて27億2百万円増加し、339億69百万円となりました。これは主に仕入債務の増加30億62百万円等によるものです。

純資産は、利益剰余金の増加8億15百万円、為替換算調整勘定の増加16億87百万円等により24億37百万円増加し、646億92百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年3月期決算短信（平成26年5月14日発表）に記載した予想数値から変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が102百万円増加し、利益剰余金が65百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ14百万円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,758	14,157
受取手形及び売掛金	48,723	58,302
商品	13,435	15,433
半成工事	22	368
その他	3,492	4,176
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	87,419	92,426
固定資産		
有形固定資産	4,029	3,984
無形固定資産		
のれん	37	25
その他	145	247
無形固定資産合計	182	272
投資その他の資産		
その他	2,027	2,159
貸倒引当金	△136	△180
投資その他の資産合計	1,891	1,978
固定資産合計	6,103	6,235
資産合計	93,522	98,662
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,000	27,063
短期借入金	4,524	4,431
未払法人税等	520	181
引当金	650	315
その他	928	1,265
流動負債合計	30,623	33,255
固定負債		
退職給付に係る負債	398	503
その他	245	209
固定負債合計	643	713
負債合計	31,267	33,969
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,811	14,811
資本剰余金	15,329	15,329
利益剰余金	33,400	34,216
自己株式	△763	△763
株主資本合計	62,778	63,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485	493
繰延ヘッジ損益	84	33
為替換算調整勘定	△870	817
退職給付に係る調整累計額	△223	△245
その他の包括利益累計額合計	△523	1,098
純資産合計	62,255	64,692
負債純資産合計	93,522	98,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	144,985	156,419
売上原価	136,126	146,426
売上総利益	8,859	9,993
販売費及び一般管理費	7,277	7,713
営業利益	1,582	2,279
営業外収益		
受取利息	10	8
受取配当金	75	20
為替差益	14	—
その他	47	57
営業外収益合計	148	87
営業外費用		
支払利息	18	17
売上割引	28	35
為替差損	—	23
電子記録債権売却損	45	108
その他	5	3
営業外費用合計	98	189
経常利益	1,631	2,177
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	1	0
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産売却損	65	—
固定資産除却損	2	3
特別損失合計	68	3
税金等調整前四半期純利益	1,566	2,174
法人税、住民税及び事業税	355	592
法人税等調整額	155	137
法人税等合計	510	729
少数株主損益調整前四半期純利益	1,056	1,445
四半期純利益	1,056	1,445

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,056	1,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239	8
繰延ヘッジ損益	405	△51
為替換算調整勘定	1,132	1,687
退職給付に係る調整額	—	△22
その他の包括利益合計	1,778	1,621
四半期包括利益	2,834	3,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,834	3,066
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	136,132	8,852	144,985
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	136,132	8,852	144,985
セグメント利益	1,072	558	1,631

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	147,496	8,923	156,419
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	147,496	8,923	156,419
セグメント利益	1,612	565	2,177

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。